

共に つくる 東北の 未来



東日本大震災10年。
甚大な被害を受けた被災地の復旧・復興が進み、
私たちの暮らしは着実に変わりつつあります。
そして、企業の支援のあり方も変化してきました。

復興支援はハードからソフトへ。

絆の醸成から生まれたネットワークづくり、
持続可能な体制づくり、次世代を担う人材育成。

その多くはCSR（企業の社会的責任）や、

本業を通して社会に貢献しビジネス上の価値創造を求める

CSV（共有価値の創造）として行われてきました。

被災地に寄り添い、復興を支えてきた企業の活動が、
東北の「今」と「未来」を創造しています。

地域に根差し未来を見据えた企業のチカラは、
これからも東北の復興・創生を支え続けます。



INDEX

東北の復興・創生を支える企業・団体の取り組み紹介

- ◎3面 — アサヒグループホールディングス株式会社
- ◎4面 — キリンビール株式会社
- ◎5面 — KDDI株式会社
- ◎6面 — サントリーホールディングス株式会社
- ◎7面 — 積水ハウス株式会社
- ◎8面 — 大和ハウス工業株式会社
- ◎9面 — 独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- ◎10面 — 東日本高速道路株式会社
- ◎11面 — 富士通株式会社
- ◎12面 — 一般社団法人 宮城県建設業協会
- ◎13面 — ロート製薬株式会社

シンポジウム 詳報

- ◎14-17面 — 《第1部》企業・団体によるプレゼンテーション
東北の復興を支えた10年。そしてその先へ
- ◎18-19面 — 《第2部》パネルディスカッション
企業のチカラと東北の未来